

地域ビジョン(目指す姿)と基本目標の設定

1 施策体系について

第3期総合戦略における施策体系として、本市の【地域ビジョン(目指す姿)】から【基本目標】を設定し、目標を達成するための【施策】及びその施策の【主な取組】を展開します。

【地域ビジョン (目指す姿)】	【基本目標】	【施策】	【主な取組】
○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	1 地方に仕事をつくる	1 地域産業の振興	
		2 企業誘致の推進	
	2 ひとの流れをつくる	3 観光の振興	
		4 シティプロモーションの推進	
		5 移住・定住人口の拡大	
	3 結婚・出産・子育ての 希望をかなえる	6 子育て支援の充実	
		7 教育の充実	
	4 魅力的な地方をつくる	8 地域整備の推進	
		9 快適な暮らしを支える持続可能な まちづくりの推進	
		10 多様性社会の構築	
デジタル技術を活用した「まち・ひと・しごと創生」の充実・強化			

【ワーク1】地域ビジョン(目指す姿)について(17分)

1. 『キーワード』を挙げてください。

(考える時間 2分・発表する時間 5分)

手順1 付箋に単語を1つずつ書いてください

手順2 書いた単語と理由を発表し、模造紙に貼ってください

2. キーワードから『地域ビジョン』を検討してください。

(グループワーク 各 10分)

手順1 『キーワード』を並び替えて、地域ビジョンを完成させてください。

(ポイント)

- ・地域ビジョンとは、それぞれの地域が抱える社会課題の解決を図るための目標
- ・第2期市総合戦略の目指す姿
「魅力と地域力を高め、住みたいまち・子育てしたくなる「まち」を目指す。」

(現状 評価要約)

- ・社会増が続き、人口ビジョンの将来展望を超えている
- ・企業誘致・子育て施策の充実等の施策において、効果が出始めている

(課題 評価要約)

- ・人が増え、経済の循環が期待されるなか、更なる発展に向けた仕組みづくり
(企業誘致)(市内観光)(子育て支援)(教育の充実)(防災)等

(参考)

- ・まち・ひと・しごと創生法の目的
急速な少子高齢化の進展に的確に対応する人口減少に歯止めをかけ、
東京圏への人口の過度の集中を是正し、
それぞれの地域で住みよい環境を確保することで、
将来にわたって活力ある日本を維持していくこと
- ・第3次市総合計画の将来像「人がつどい 次世代につなぐ 活力あるれるまち」
- ・全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会(デジタル田園都市国家構想)

【ワーク2】基本目標・数値目標について(15分)

『基本目標1』(15分)

1. 国の指針「地方に仕事をつくる」に基づく、

南アルプス市の基本目標となる『キーワード』を挙げてください。

(考える時間3分・グループワーク7分)

手順1 付箋に意見を1つずつ書いてください

手順2 書いた単語と理由を発表し、模造紙に貼ってください。

補 足 みんなの発表を聞いて、どんどん追加してください。

2. 数値目標を選んでください。

(基本目標 I)

- ① 営業所得の申告者数
- ② 創業した数 ・農業収入
- ③ 誘致・規模拡大した企業数
- ④ 「暮らしている地域には、新たなことに挑戦・成長するための機会がある」と思う市民の割合

(グループワーク 5分)

手順1 『キーワード』を参考に数値目標を選んで、付箋に書いてください。

手順2 選んだ数値目標と理由を発表し、模造紙に貼ってください。

補 足 選択肢以外にも案があればご提案ください。

(ポイント)

- ・働きやすい環境と人材育成に力を入れる(地域産業の発展)
- ・企業誘致が順調に進んでいて、市内の創業者数が増加している。
雇用や人口増に期待できる。
- ・創業者・企業・農業従事者や働く意欲のあるものへの支援
- ・民間企業の子育て応援企業や働き方改革等の各種取組の PR

(参考)

- ・数値目標は、第2期南アルプス市まち・ひと・しごと創生戦略や第3次南アルプス市総合計画の市民幸福度 (well-being) を参考にしています。

『基本目標Ⅱ』(15分)

1. 国の指針「新しい人の流れをつくる」に基づく、

南アルプス市の基本目標となる『キーワード』を挙げてください。

(考える時間3分・グループワーク7分)

手順1 付箋に意見を1つずつ書いてください

手順2 書いた単語と理由を発表し、模造紙に貼ってください。

補 足 みんなの発表を聞いて、どんどん追加してください。

2. 数値目標を選んでください。

(基本目標Ⅱ)

- ① 社会増
- ② 平地への入込客数
- ③ 南アルプス市に住み続けたいと思う市民の割合

(グループワーク 5分)

手順1 『キーワード』を参考に数値目標を選んで、付箋に書いてください。

手順2 選んだ数値目標と理由を発表し、模造紙に貼ってください。

補 足 選択肢以外にも案があればご提案ください。

(ポイント)

- ・企業誘致や子育て支援策が講じて社会増が続いている。
- ・シティプロモーションの成果として市に関心を持つ方も増えている。
- ・平地への入込客数が少ない。住み続けたいと思う市民の割合が少なかった。
- ・新規資源を活用した滞在型観光や空き家問題への対策が必要

(参考)

- ・数値目標は、第2期南アルプス市まち・ひと・しごと創生戦略や第3次南アルプス市総合計画の市民幸福度 (well-being) を参考にしています。

『基本目標Ⅲ』(15分)

1. 国の指針「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」に基づく、
南アルプス市の基本目標となる『キーワード』を挙げてください。

(考える時間3分・グループワーク7分)

手順1 付箋に意見を1つずつ書いてください

手順2 書いた単語と理由を発表し、模造紙に貼ってください。

補 足 みんなの発表を聞いて、どんどん追加してください。

2. 数値目標を選んでください。

(基本目標Ⅲ)

① 12歳以下の転入による増加数

② 子育てがしやすいまちだと思う市民の割合

③ 「南アルプス市は、教育環境が整っている」と思う市民の割合

④ 「私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある」
と思う市民の割合

(グループワーク 5分)

手順1 『キーワード』を参考に数値目標を選んで、付箋に書いてください。

手順2 選んだ数値目標と理由を発表し、模造紙に貼ってください。

補 足 選択肢以外にも案があればご提案ください。

(ポイント)

・子育て支援策の継続と強化

・教育の充実

→質の高い教育、図書館の利活用やスポーツ等による青少年の健全育成、引きこもりなどへの支援、地域資源や文化と歴史によるシビックプライドの醸成

・子ども支援の次は教育支援

(参考)

・数値目標は、第2期南アルプス市まち・ひと・しごと創生戦略や第3次南アルプス市総合計画の市民幸福度(well-being)を参考にしています。

『基本目標Ⅳ』(15分)

1. 国の指針「魅力的な地域をつくる」に基づく、

南アルプス市の基本目標となる『キーワード』を挙げてください。

(考える時間3分・グループワーク7分)

手順1 付箋に意見を1つずつ書いてください

手順2 書いた単語と理由を発表し、模造紙に貼ってください。

補足 みんなの発表を聞いて、どんどん追加してください。

2. 数値目標を選んでください。

(基本目標Ⅳ)

- ① 地域で助けあいが行われていると感じる市民の割合
- ② 「南アルプス市は、防災対策がしっかりしている」と思う市民の割合
- ③ 「南アルプス市では、身近に自然を感じる事が出来る」と思う市民の割合
- ④ 「南アルプス市は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい」と思う市民の割合

(グループワーク 5分)

手順1 『キーワード』を参考に数値目標を選んで、付箋に書いてください。

手順2 選んだ数値目標と理由を発表し、模造紙に貼ってください。

補足 選択肢以外にも案があればご提案ください。

(ポイント)

- ・地域防災力の向上、防災力の強化・再構築
- ・新しいまちづくり(誰もがチャレンジできる)
- ・ユネスコエコパークの周知と文化財の利活用による地域密着型の魅力発信
- ・高齢者福祉の充実(健康リーグ、75歳以上の人間ドッグ、終活サービス)
- ・生活がしやすい交通政策
- ・SDGs
- ・支え合いのまち

(参考)

- ・数値目標は、第2期南アルプス市まち・ひと・しごと創生戦略や第3次南アルプス市総合計画の市民幸福度(well-being)を参考にしています。